

もしもの時に備えて
「日ごろからできること」

地震への備え、大丈夫ですか!?

9月は
防災月間です

高山市内には「高山・大原断層帯」をはじめ多くの断層帯があるほか、焼岳や御嶽山などの活火山もあり、地震が起きやすい地域といえます。地震に対しては、日ごろからの備えと、発生時の行動を確認しておくことが大切です。
そこで今号では、地震への備えとして、日ごろからできることと、いざという時の行動について紹介します。

もしもの時に備えて『日ごろ編』

家具や家電は、きちんと固定しましょう!



棚などは突っ張り棒で固定しましょう(L型金具の併用も効果的です)。

食器が飛び出さないように扉を固定したり、床面の隙間を埋めることも重要です。

非常用持出品を、きちんと確認しましょう!



緊急時にすぐ避難できるよう、食料品や飲料水など非常用持出品を最低3日分用意しておきましょう。懐中電灯には予備の電池もお忘れなく。

住まいの地震対策をしましょう!

市では下表のように耐震診断への助成を実施しています。

建築物の種別	補助率	補助限度額
木造戸建て住宅	無料	
木造共同住宅等	2/3	2万円/戸
木造以外の住宅	2/3	8.6万円
その他の建築物	2/3	100万円

また、耐震補強工事が必要と診断された木造住宅をお持ちの方に対して、最大で180万円の助成を行っています。住まいの地震対策にぜひご活用ください。

問合せ 都市整備課 ☎35-3159

危険箇所と避難路を、
マップなどで確認しましょう!



あらかじめ危険箇所や避難経路、最寄りの避難所を「高山市ハザードマップ」「高山市避難マニュアル」で確認しましょう。



ハザードマップ④と避難マニュアル⑤を危機管理室・各支所でお渡ししています

毎月28日は「岐阜県防災点検の日」です。災害への備えをチェックしましょう